

■高校野球のケーススタディー（第19回）■



一般財団法人兵庫県高等学校野球連盟

高校野球における公式試合や練習試合の中で生じたプレイの中で、“こんなプレイ、ルールではどうなるの？”といった疑問について、ルールの側面から解説します。

○ 1塁への送球がボールデッドの個所に入りましたが・・・各走者はどこまで進めるの？

4月にある高校のグラウンドで行われた練習試合の中で生じたプレイについて解説します。

1死走者1，2塁の場面、投球と同時に双方の走者がスタートを切りました。打球は、ショートゴロで打球を捕球した遊撃手は、2塁ベースを踏んで1塁へ送球しましたが、悪送球となりボールデッドの個所に入りました。この間、1塁走者は、遊撃手の2塁ベースへの触球よりわずかに早く2塁へ達していたため、セーフとなっていました。

さて、このケースですが、ボールデッド後の処置はどうなるのでしょうか。

各走者を進める塁がポイントになりそうですが・・・。

このプレイで審判員は、4氏で協議を行い、3塁へ進んでいた2塁走者と2塁へ進んでいた1塁走者とともに本塁へ進塁させるとともに、打者走者を2塁へ進め、得点2、1死2塁で試合を再開させました。なぜ、このような処置を行ったのかをルール上の側面からみていきましょう。

公認野球規則では、次のように規定されています。（規則 5.06(b)(4)(G)）

次の場合、各走者（打者走者を含む）は、アウトにされるおそれなく進塁することができる。

(G) 2個の塁が与えられる場合 — 送球が、

- ① 競技場内に観衆があふれ出ていないときに、スタンドまたはベンチに入った場合。（ベンチの場合は、リバウンドして競技場に戻ったかどうかを問わない）
- ② 競技場のフェンスを越えるか、くぐるか、抜けた場合。
- ③ バックストップの上部のつぎ目から、上方に斜めに張ってある金網に上がった場合。
- ④ 観衆を保護している金網の目に挟まって止まった場合。

この際は、ボールデッドとなる。

審判員は2個の進塁を許すにあたって、次の定めに従う。

すなわち、打球処理直後の内野手の最初のプレイ（※1下記参考）に基づく悪送球であった場合は、投手の投球当時（※2下記参考）の各走者の位置、その他の場合は、悪送球がなされたときの各走者の位置を基準として定める。

【規則説明】

“悪送球がなされたとき、”という用語は、その送球が実際に野手の手を離れたときのことであって、地面にバウンドした送球がこれを探ろうとした野手を通過したときとか、スタンドの中へ飛び込んでプレイから外れたときのことではない。

遊撃手は1塁へ送球する前に1塁走者をフォースアウトにしようと2塁ベースに触球するプレイを行っていますので、その後の1塁への送球はもはや「内野手の最初のプレイ」とはなりません。

したがって、送球が遊撃手の手を離れたときの各走者の位置を基準に安全進塁権として2個の進塁が与えられます。

このケースでは、2塁走者は3塁、1塁走者は2塁、打者走者は本塁（1塁に達していないため）を基準に2個の塁が与えられることになりました。

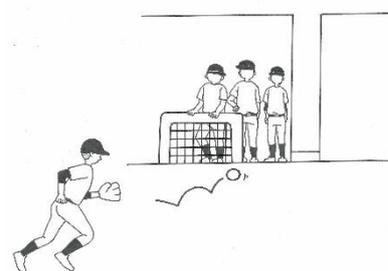
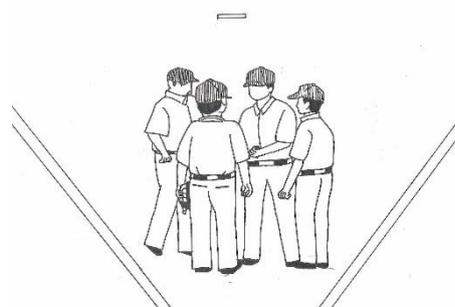
審判員は、判定の正確を期すため、悪送球がなされたときの各走者の位置について、4氏で確認を行った上で進塁の処置をしました。

今回は、内野手の送球が悪送球になったケースを紹介しましたが、外野手からの送球がボールデッドの個所に入った場合は、悪送球がなされたとき（送球が外野手の手を離れたとき）の各走者の位置を基準に2個の塁が与えられることとなります。

試合が学校のグラウンドで行われる場合や、内野のフェンスが低い球場で行われる場合は、送球がボールデッドの個所に入ることが多いので、今回、説明したルールをよく覚えておく必要がありますね。

また、内野手の最初のプレイで1塁への送球がボールデッドの個所に入ったとき、攻撃側のベンチなどから打者走者に向かって、「テイクワンベース！」と言って、2塁へ進むように促している場面をよく目にします。

正しくは、投球当時に打者走者が位置していた塁、つまり、本塁から数えて2個の塁が与えられているということですので、ワンベースを与えるという表現は適切でないことが分かります。



《参考》

※1 ①走者に対してタッグを行う行為や②走者をアウトにしようとボールを持って塁または走者に向かう行為の後、1塁へ悪送球した場合は、「内野手の最初のプレイ」に基づいた送球にはなりません。

※2 「投球当時の塁（位置）」とは、「投手が打者に対する投球動作を開始した時」の塁（位置）をいいます。

表題デザイン・イラスト協力：兵庫県立姫路工業高等学校デザイン科

表題デザイン：桂 楓杏さん（3年）

イラスト：中川 早紀さん（3年） 谷口 真奈佳 さん（3年）